

【エフエムさいき第 23 回放送番組審議会議事録】

1. 開催年月日
令和 7 年 6 月 4 日（水曜日） 10 時 30 分～

2. 開催場所
エフエムさいき

3. 出席者
委員 高橋 治人
委員 日高 澄子
委員 岩田 寿子
委員 山城 紀久夫（以上、敬称略）

エフエムさいき

代表取締役	御手洗 和子
局長	金田 利充
制作事業部	河野 憂美
総務部統括	衛藤 純子

4. 審議会の概要
対象番組

①カラフル Radio 【佐伯の野草塾】

「身近にある素朴な草花も立派な防災植物」

②おおいた南部 みんなの安心 ネットワークラジオ

「大分県南部地域防災関係機関ネットワーク会議」

5. 番組の内容、意見等

(1) 番組の内容

- ① 野草塾「つみ草」主宰の海野千恵子氏を毎回ゲストに迎え、身近にある野草が防災時に「防災植物」として、また体のバランスを良くする働きなど「野草の力」についてお届けする番組。
- ② 大分県南部地域振興局が開催している「大分県南部地域防災ネットワーク会議」に参加している各機関の方をゲストに迎え、防災活動の具体的な取

り組みをお届けする番組。

<審議委員より 番組に対する意見・感想>

①

- ・今まで野草に対してあまり深く考えた事がなかったが、今回の番組を聞いて、「防災植物」という捉え方に大変興味を持った。
- ・災害に対する備えを呼びかけている今、非常に役立つ番組と思う。
- ・野草というテーマが新鮮でとても良い。
- ・防災だけでなく、体のバランスや不眠の改善に繋がるなど、勉強になる番組、今後も長く続けてほしい。
- ・パーソナリティが野草についてかなり勉強しているようで、講師との掛け合いが非常に良かった。

②

- ・大分県南部地域防災関係機関ネットワーク会議の存在を知らなかった。
こういった機関が参加しているのか？

(事務局)

大分県・佐伯市などの自治体をはじめ、自衛隊・警察・医療・通信・電力・各交通機関等が参加しています。

- ・防災に特化した機関が、災害時どんな取り組みをしているのかをラジオで放送するのは、防災に対する市民の理解が得られると思う。
- ・今まで災害にあった地域の方が言うのは、災害時はラジオが頼り言っている。こういう番組を地元ラジオで放送することは、市民の防災意識を高めることに繋がる。

(事務局)

防災ラジオの役割を担っているエフエムさいきでは、地元ラジオならではの視点で番組づくりを行っている。

番組を通じて、災害時におけるラジオの重要性を改めて認識をしてもらい、いざという時にラジオが頼れる存在でありたいと考えています。